



2021年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年8月6日

上場会社名 YKT株式会社

上場取引所 東

コード番号 2693 URL <http://www.ykt.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井元 英裕

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営本部長 (氏名) 山本 庸一

TEL 03-3467-1251

四半期報告書提出予定日 2021年8月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	5,870	32.9	19	67.5	86	9.1	57	23.0
2020年12月期第2四半期	4,417	27.7	59	81.1	94	71.8	46	79.8

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 116百万円 (263.9%) 2020年12月期第2四半期 32百万円 (85.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	4.93	
2020年12月期第2四半期	3.92	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期第2四半期	13,956	6,500	46.4	557.54
2020年12月期	12,716	6,442	50.4	552.37

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 6,472百万円 2020年12月期 6,412百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期		0.00		5.00	5.00
2021年12月期		0.00			
2021年12月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	6.6	50	84.4	100	78.3	68	78.3	5.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期2Q	11,906,880 株	2020年12月期	11,906,880 株
期末自己株式数	2021年12月期2Q	297,634 株	2020年12月期	297,582 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期2Q	11,609,272 株	2020年12月期2Q	11,853,718 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した業績予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。実際の業績はさまざまな要因により記載の予想数値と異なる可能性があります。上記の業績予想に関する事項は[添付資料]P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(4)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローの状況	2
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(追加情報)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により経済活動に制限がある中、海外経済の持ち直しにより輸出や生産活動の拡大が見られました。しかし、国内ではワクチン接種が開始されたものの都市部では感染が再拡大するなど、依然として感染症の収束時期が見通せないことから、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループの主要販売先である電機・機械・自動車等の製造業におきましても、国内では生産の回復により、設備投資需要にも徐々に回復の兆しが見られましたが、販売の回復には至っておりません。中国市場では感染症の拡大が沈静化するとともにスマートフォンなどの情報通信関連機器の需要が高まったことにより、設備投資需要も増加いたしました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、58億7千万円（前年同期比32.9%増）となりました。損益面では輸出販売が増加しましたが、国内販売が低迷し、売上総利益が減少したことにより、営業利益1千9百万円（前年同期比67.5%減）、経常利益8千6百万円（前年同期比9.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益5千7百万円（前年同期比23.0%増）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

(電子機器及び工作機械等)

電子部品実装機を中心とした電子機器は国内販売が低迷したものの、中国市場では前年同期には新型コロナウイルス感染症の発生により経済活動が滞ったのとは対照的に、当期は経済活動が活発化し設備投資が拡大したため、輸出販売が増加しました。しかし、工具研削盤を中心とした工作機械の国内販売は製造業の設備投資需要が回復基調にあるものの販売の回復には至っておりません。その結果、当セグメントの売上高は54億9千4百万円（前年同期比32.6%増）、営業損失2千6百万円（前年同期は営業利益4千万円）となりました。

(光電子装置)

光電子装置の販売は産業用及び研究用レーザー装置が増加し、当セグメントの売上高は3億7千6百万円（前年同期比37.7%増）、営業利益4千3百万円（前年同期比157.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ12億4千万円増加し、139億5千6百万円となりました。これは主として受取手形及び売掛金が9億1千1百万円減少しましたが、現金及び預金が17億1千7百万円増加したこと、商品が6億3千万円増加したことなどによるものです。

(負債)

負債合計は、前連結会計年度末に比べ11億8千1百万円増加し、74億5千6百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金が2億4千7百万円増加したこと、新規借入金の実施により、1年内返済予定の長期借入金と長期借入金が合計で3億5千1百万円増加したこと、前受金の増加等により流動負債その他が5億6千4百万円増加したことなどによるものです。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ5千8百万円増加し、65億円となりました。これは主として、為替換算調整勘定が4千8百万円増加したことや、その他有価証券評価差額金が9百万円増加したことなどによるものです。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ17億1千7百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末残高は51億3千2百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は14億5百万円（前年同期は7億9千6百万円の使用）となりました。これは主として、たな卸資産の増加額が6億2千3百万円となりましたが、売上債権の減少額が9億4千1百万円、仕入債務の増加額が2億3千7百万円、前受金を含むその他の増加額が7億8千9百万円となったことなどによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1千2百万円（前年同期比96.9%減）となりました。これは主として、差入保証金の回収などにより、その他の収入が1千7百万円ありましたが、有形固定資産の取得による支出が2千9百万円あったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は2億8千9百万円（前年同期比77.0%減）となりました。これは主として、長期借入金の返済による支出が5億4千8百万円ありましたが、長期借入れによる収入が9億円あったことなどによるものです。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想（通期）に関しましては、2021年2月10日付「2020年12月期 決算短信」の発表から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,415,065	5,132,353
受取手形及び売掛金	2,507,638	1,596,277
商品	1,604,383	2,234,684
その他	813,652	645,909
貸倒引当金	△2,195	△1,433
流動資産合計	8,338,543	9,607,791
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	938,216	920,578
土地	1,189,738	1,189,738
その他(純額)	45,540	49,579
有形固定資産合計	2,173,495	2,159,896
無形固定資産		
その他	6,706	5,966
無形固定資産合計	6,706	5,966
投資その他の資産		
投資有価証券	279,387	287,566
投資不動産(純額)	1,724,981	1,710,364
その他	193,187	185,119
投資その他の資産合計	2,197,555	2,183,050
固定資産合計	4,377,757	4,348,912
資産合計	12,716,301	13,956,704

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,419,641	1,667,392
1年内返済予定の長期借入金	989,028	1,191,808
未払法人税等	65,314	55,087
役員賞与引当金	—	6,000
その他	556,628	1,121,429
流動負債合計	3,030,612	4,041,717
固定負債		
長期借入金	2,942,640	3,091,776
退職給付に係る負債	273,521	284,741
その他	27,495	37,896
固定負債合計	3,243,657	3,414,413
負債合計	6,274,269	7,456,131
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,389,836	1,389,836
資本剰余金	1,997,995	1,997,995
利益剰余金	2,995,934	2,995,115
自己株式	△86,472	△86,488
株主資本合計	6,297,295	6,296,460
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	98,365	107,379
繰延ヘッジ損益	4,793	8,020
為替換算調整勘定	12,180	60,710
その他の包括利益累計額合計	115,339	176,110
非支配株主持分	29,396	28,001
純資産合計	6,442,031	6,500,572
負債純資産合計	12,716,301	13,956,704

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
売上高	4,417,164	5,870,429
売上原価	3,469,681	4,979,459
売上総利益	947,482	890,970
販売費及び一般管理費	888,384	871,789
営業利益	59,098	19,180
営業外収益		
受取利息	2,228	2,699
受取配当金	4,071	3,990
仕入割引	14,688	40,844
不動産賃貸料	16,260	40,280
補助金収入	17,683	580
助成金収入	—	22,323
その他	4,260	3,318
営業外収益合計	59,192	114,036
営業外費用		
支払利息	9,088	14,345
不動産賃貸費用	7,706	26,377
為替差損	3,263	5,066
その他	3,380	1,162
営業外費用合計	23,438	46,952
経常利益	94,852	86,264
税金等調整前四半期純利益	94,852	86,264
法人税、住民税及び事業税	39,478	44,320
法人税等調整額	△6,595	△13,864
法人税等合計	32,882	30,456
四半期純利益	61,969	55,808
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	15,454	△1,419
親会社株主に帰属する四半期純利益	46,515	57,227

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	61,969	55,808
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21,961	9,013
繰延ヘッジ損益	3,630	3,227
為替換算調整勘定	△11,609	48,530
その他の包括利益合計	△29,940	60,771
四半期包括利益	32,029	116,579
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16,957	117,974
非支配株主に係る四半期包括利益	15,072	△1,394

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	94,852	86,264
減価償却費	22,460	29,506
受取利息及び受取配当金	△6,299	△6,689
支払利息	9,088	14,345
売上債権の増減額 (△は増加)	△259,579	941,021
たな卸資産の増減額 (△は増加)	309,418	△623,614
仕入債務の増減額 (△は減少)	△972,720	237,209
その他	36,299	789,997
小計	△766,480	1,468,040
利息及び配当金の受取額	6,309	6,699
利息の支払額	△9,809	△14,744
法人税等の支払額	△26,680	△54,620
営業活動によるキャッシュ・フロー	△796,660	1,405,375
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△401,859	△29,875
その他	7,563	17,816
投資活動によるキャッシュ・フロー	△394,295	△12,059
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,750,000	900,000
長期借入金の返済による支出	△346,176	△548,084
配当金の支払額	△59,942	△58,496
その他	△87,159	△4,383
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,256,721	289,035
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8,441	34,936
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	57,323	1,717,287
現金及び現金同等物の期首残高	3,250,521	3,415,065
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,307,845	5,132,353

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の追加情報に記載した、新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定及び見積りについて、重要な変更はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	電子機器及び 工作機械等	光電子装置	計	調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
売上高					
外部顧客への売上高	4,143,894	273,270	4,417,164	—	4,417,164
セグメント間の内部 売上高又は振替高	30	510	540	△540	—
計	4,143,924	273,780	4,417,704	△540	4,417,164
セグメント利益	40,658	17,060	57,718	1,380	59,098

(注) 1. セグメント利益の調整額にはセグメント間取引消去1,380千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2021年1月1日至2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	電子機器及び 工作機械等	光電子装置	計	調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
売上高					
外部顧客への売上高	5,494,406	376,022	5,870,429	—	5,870,429
セグメント間の内部 売上高又は振替高	90	900	990	△990	—
計	5,494,496	376,922	5,871,419	△990	5,870,429
セグメント利益又は損失 (△)	△26,104	43,905	17,800	1,380	19,180

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額にはセグメント間取引消去1,380千円が含まれておりま
す。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。